



## 出発

校長 阿部 卓

学校のさくらが少しほころび始めたところで、大風が2度吹きました。さくらは、風雨に耐えて、始業式・入学式と平成24年度の出発を彩ってくれています。

本日、116名の新入生を迎え、679名の子供たちと70名の教職員で、平成24年度の練馬区立大泉東小学校の教育活動が始まりました。本年度は、1、2年が各4学級、3年以上が各3学級、さくら学級が4学級の24学級の編成となりました。

24年度も本校の教育目標である、「明るく元気な子」、「ねばり強い子」、「よく考える子」、「おもいやりのある子」の達成に向け、「子供が主役の元気な学校」をめざしてまいります。

子供たちが意欲を持って学習に取り組み、基礎基本の学力や体力が身につくよう、努力します。また、あいさつや笑顔、思いやりに満ちた学校となるよう、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力をいただき、共に歩み伸びる学校をつくってまいります。特に、練馬区教育委員会の教育研究校として、子供たちの考える力と表現する力の育成に向け、今後2年間、体育の研究に取り組み、よりよい授業にできるように努めてまいります。

さて、4月3日（火）朝7時40分に、正門前に20人程の保護者の皆様が集まりました。3月にお知らせしました西武鉄道の高架橋工事による大泉高校付近の踏み切りの工事の様子を視察する目的です。PTA地区委員会が企画をして、実際に工事の進み具合や子供たちの安全な登下校について、注意点などを確認しようと、実際に歩いてみることにした、というのです。

大泉高校の敷地に道路が入り込むところでは、フェンスが立っているので、見えにくい場所にならないか、特に冬場は暗がりにならないか、また、工事用にシートで目隠しをしていると、曲がり角のところは視覚がさえぎられて危険ではないかなど、気にかかるところを指摘していただきました。工事関係者に伝えますとともに、子供への指導を含め、協力して対応する方法も考えてまいります。

集まった皆様は、踏切を利用する方面の地区班の皆さんが中心でしたが、正門前から南門前の道路の自動車の交通量が増えることを考慮して安心・安全パトロールの皆様も参加してくださいました。この結集力が本校を支えてくださっているのだと、あらためて感謝したいと思います。

3日の午後からは猛烈な風と雨に見舞われました。もし、子供たちが登校している日だったらどうしただろうと考えます。子供の安全を守るためにも、保護者の皆様と地域の皆様と教職員と連絡を取り合い、力を合わせていきたいと思ひます。

本年度も、本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

◎4月9日（月）から民間委託による給食調理が始まります。（1年は16日（月）から）  
安心・安全な給食の提供をするため、準備をしています。給食の食材などにつきまして、引き続きお知らせしてまいります。

